

伊集院保健所感染症情報

2023年第52週～2024年第1週（令和5年12月25日～令和6年1月7日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiiki/kagoshima/index.html>

● 定点把握感染症

管内警報発令：インフルエンザ，咽頭結膜熱

定点医療機関【インフルエンザ5，小児科3，基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第50週	第51週	第52週	第1週	先週からの増減	第51週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	21.40	22.60	18.20	13.20	↘	25.78	↘
COVID-19	-	-	-	3.20	1.80	4.00	4.40	↗	3.35	↘
咽頭結膜熱	3	1	-	2.33	6.00	5.33	1.67	↘	5.61	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	3.67	3.33	4.00	2.67	↘	3.37	↘
感染性胃腸炎	20	12	-	3.00	3.00	2.67	2.00	↘	6.55	↗
水痘	2	1	1	0.67	0.00	0.00	0.00	→	0.20	↘
手足口病	5	2	-	0.00	0.67	0.00	0.00	→	1.57	↗
伝染性紅斑	2	1	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.04	↗
突発性発しん	-	-	-	0.33	0.00	0.00	0.00	→	0.29	↘
ヘルパンギーナ	6	2	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.18	↘
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.06	↘
R S ウイルス感染症	-	-	-	0.33	0.00	0.00	0.00	→	0.02	↘
基幹定点からの届出状況			該当なし							
インフルエンザ入院サーベイランス			該当なし							
COVID-19入院サーベイランス			該当なし							
全数報告（カッコ内は 本年 の累積数）			梅毒 1（1）							

※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし， 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし

● TOPIC 海外旅行後は、健康チェックをしましょう！



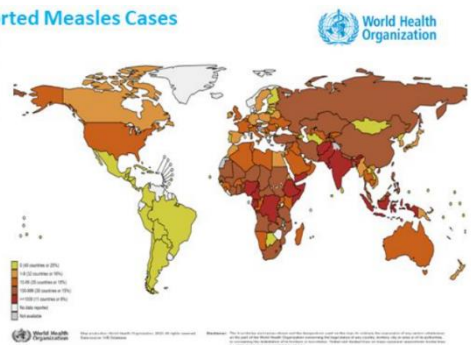
海外旅行後は下痢などの胃腸症状，皮膚の異常，咳，発熱がよくみられます。海外では， Dengue 熱やマラリア，麻しんなど，日本では普段あまりみられない感染症が流行している地域がありますので，帰国後数ヶ月は，体調不良がないか注意しましょう。また，医療機関を受診する際は，必ず海外旅行先と旅行期間を医師に教えてください。

厚生労働省 検疫所のインターネットページ『海外で健康に過ごすために FORTH』で，渡航先の感染症の流行状況や旅行後の注意すべきこと，各感染症の潜伏期間などが確認できます。



Number of Reported Measles Cases (Last 6 months)

Country	Cases
India**	68,473
Yemen	7,554
Indonesia	5,754
Ethiopia	4,505
Pakistan	4,038
Cameroon	3,382
Somalia	3,104
DR Congo***	2,703
Afghanistan	2,105
Nigeria	1,769



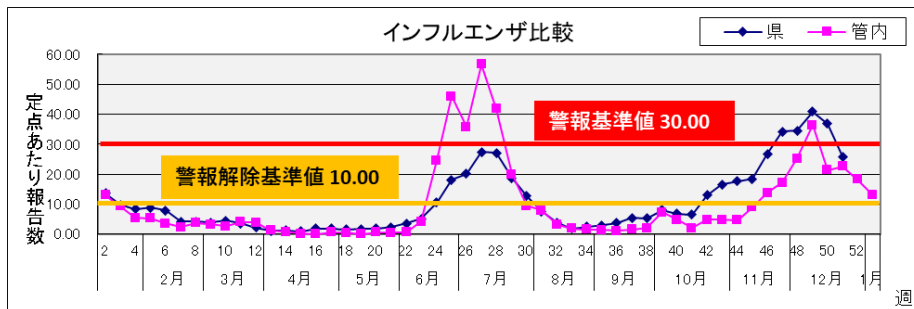
出典：WHO(世界保健機関) 麻しん報告数

図。各国の麻しんの報告数（2022年10月～2023年3月）

● 注意すべき感染症

・インフルエンザ（県内・管内警報発令中！）

第1週の伊集院保健所管内におけるインフルエンザの報告数は、52週の91人（定点あたり18.20）より25人少ない66人（定点あたり13.20）でした。年齢別では、20～29歳（9人）、4歳・10～14歳（各7人）、15～19歳・30～39歳・60～69歳（各5人）の順に多い報告でした。

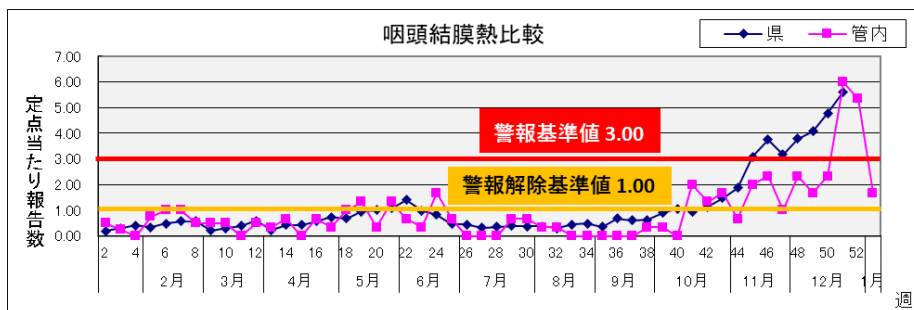


小児ではまれに急性脳症を、御高齢の方や免疫力の低下している方では二次性の肺炎を伴うなど重症になることがあり、それぞれ注意が必要です。飛沫感染対策、接触感染対策に努めましょう。

★罹患後の登校基準：発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過してから（学校保健安全法）。

・咽頭結膜熱（県内・管内警報発令中！）

第1週の伊集院保健所管内における咽頭結膜熱の報告数は、52週の16人（定点あたり5.33）より11人少ない5人（定点あたり1.67）でした。年齢別では、1歳（3人）、2歳・3歳（各1人）の順に多い報告でした。



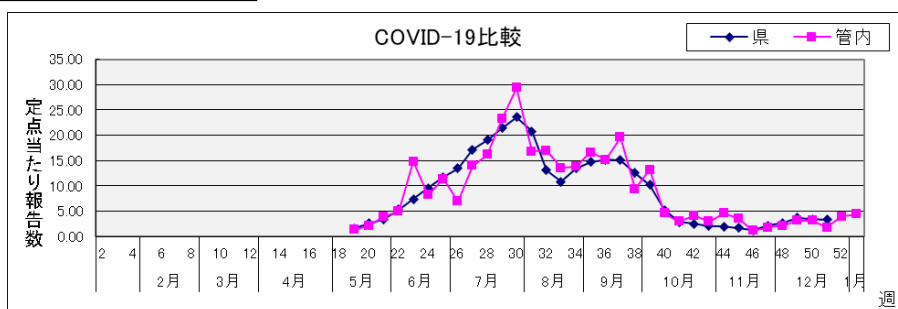
咽頭結膜熱は、アデノウイルスに感染後、発熱、のどの痛み、結膜炎を起こす感染症で、小児に多く起こります。主な感染経路は、飛沫感染および接触感染です。

咽頭結膜熱患者の便からは約4週間にわたってウイルスを排出することがありますので、トイレやオムツ替えの後には、泡立てた石けんと流水による手洗いを行きましょう。

★罹患後の登校基準：主要症状が消失した後、2日間を過ぎるまで（学校保健安全法）。

・COVID-19（新型コロナウイルス感染症）

第1週の伊集院保健所管内におけるCOVID-19の報告数は、52週の20人（定点あたり4.00）から2人多い22人（4.40）でした。年齢別では、40～49歳（5人）、20～29歳・30～39歳（各3人）、10～14歳・50～59歳・60～69歳（各2人）の順で多い報告でした。



★新型コロナ療養の目安：発症日（無症状の場合は陽性となった検査の検体採取日）から5日を経過し、かつ症状が軽快して24時間経過するまで（学校保健安全法も同様）。また、発症日から10日間はマスクを着用し、周りに感染させないようにしましょう。

○学校における感染症による出席停止の状況 12/25～1/7

（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

インフルエンザによる出席停止が第52週～第1週で7名報告されています。学級閉鎖の報告はありませんでした。

自治体名	疾患名	第52週 インフル エンザ	第1週 インフル エンザ
日置市		5	0
いちき串木野市		0	1
三島村		0	1
十島村		0	0
計		5	2